

長崎県議会と長崎県立大学との  
包括連携に関する協定に基づく講演

# 長崎県議会の現状と課題

令和5年11月7日

長崎県議会議長 徳永 達也

- 1 自己紹介
- 2 議会の役割と活動
- 3 議員の役割と活動
- 4 議員のなり手不足
- 5 議会改革への取り組み
- 6 議員としての活動
- 7 議会としてこれから目指す新しい方向
- 8 これから社会人となる皆さまへ

# 1 自己紹介

## プロフィール

- ・昭和34年6月生まれ(現在64歳)
- ・昭和57年3月 福岡大学を卒業
- ・昭和57年 民間企業勤務
- ・昭和58年 有限会社丸徳商会を設立
- ・平成5年 株式会社マルトクに社名変更
- ・平成18年2月 県議会議員に46歳で初当選(現在6期目)



# 1 自己紹介

家族構成

妻、息子2人

趣味

スポーツ・映画鑑賞

座右の銘

初心忘るべからず

政治家を志したきっかけ

自由民主党長崎県支部連合会で青年部活動を行っていた時、多くの政治家と関わっていく中で、自分も政治で何かを変えてみたいと考えるようになったこと。



# 1 自己紹介

## 県議会でのこれまでの主な役職

平成20年2月 土木委員会委員長

平成21年2月 総務委員会委員長

平成27年5月 予算決算委員会委員長

平成28年2月 議会運営委員会委員長

平成29年7月 長崎県議会副議長

令和 5年5月 長崎県議会議長就任(現職)

議長就任当時(令和5年5月)



## その他の主な役職

V・ファーレン長崎、長崎ヴェルカ支援長崎県議会議員懇話会会長

雲仙市スポーツ協会会長、雲仙市サッカー協会会長

長崎県立国見高校サッカー一部後援会長

長崎県観光振興議員連盟会長

## 長崎県議会基本条例

**第2条** 議会は、二元代表制の一翼を担うものであり、県政における議事機関として、県民の意思を県政に反映させることにより県民の負託にこたえ、公平かつ公正な議論を通じ、真の地方自治の実現に取り組むものとする。

**第3条** 議会は、前条の基本理念にのっとり、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。

- (1) 議事機関として県の意思決定を行うこと並びに知事等の事務の執行について監視及び評価を行うこと。
- (2) 議案等の審議又は審査及び調査を行うほか、独自の政策立案及び政策提言に取り組むこと。
- (3) 議会活動の透明性を確保するとともに、本会議、委員会及び議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場において、活発な議員間の討議を行うこと。
- (4) 県民が参画しやすい開かれた議会運営を行うこと。
- (5) 県民に対する議会活動の説明責任を有することにかんがみ、積極的かつわかりやすい情報の公開を行うこと。

## 県議会の組織

議長・副議長

本会議

委員会

常任委員会 5

議会運営委員会 1

特別委員会 3

### 【本会議】

全議員で構成され、最終的な議案の議決を行う

### 【委員会】

少人数の議員で構成され、各議案の審査をより専門的、能率的に行う

## 議会の会期（令和5年）

- 2月定例会（2/20～3/17 26日間）
- 6月定例会（6/9～7/4 26日間）
- 9月定例会（9/12～10/6 25日間）
- 11月定例会（11/27～12/20 24日間）

## 本会議の様子



## 2 議会の役割と活動

### 定例会中のスケジュール(令和5年9月定例会)

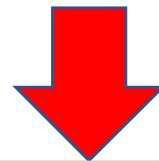
日程		内容等	日程		内容等
9月12日	火	開会、常任委員会、分科会、予算決算委員会、本会議	25日	月	
13日	水		26日	火	分科会・常任委員会
14日	木		27日	水	分科会・常任委員会
15日	金		28日	木	分科会・常任委員会
16日	土		29日	金	分科会・常任委員会
17日	日		30日	土	
18日	月		10月1日	日	
19日	火	本会議（一般質問）	2日	月	分科会・常任委員会（予備日）
20日	水	本会議（一般質問）	3日	火	
21日	木	本会議（一般質問）	4日	水	予算決算委員会(分科会長報告、採決)
22日	金		5日	木	特別委員会
23日	土		6日	金	本会議（委員長報告、採決）、閉会
24日	日		7日	土	



## 長崎県議会基本条例

**第4条 議員は、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。**

- (1) 議員は、合議制の機関である議会を構成する一員として、**県民の声を聴き、議会活動を通じて県政に反映させ、県民の負託にこたえること。**
- (2) 議員は、個別的な事案の解決に努めるのみならず**県民全体の幸福を目指して活動すること。**
- (3) 議員は、**議会活動について、県民に対する説明責任を果たすこと。**
- (4) 議員は、**政策能力の向上のため常に研鑽に励むこと。**

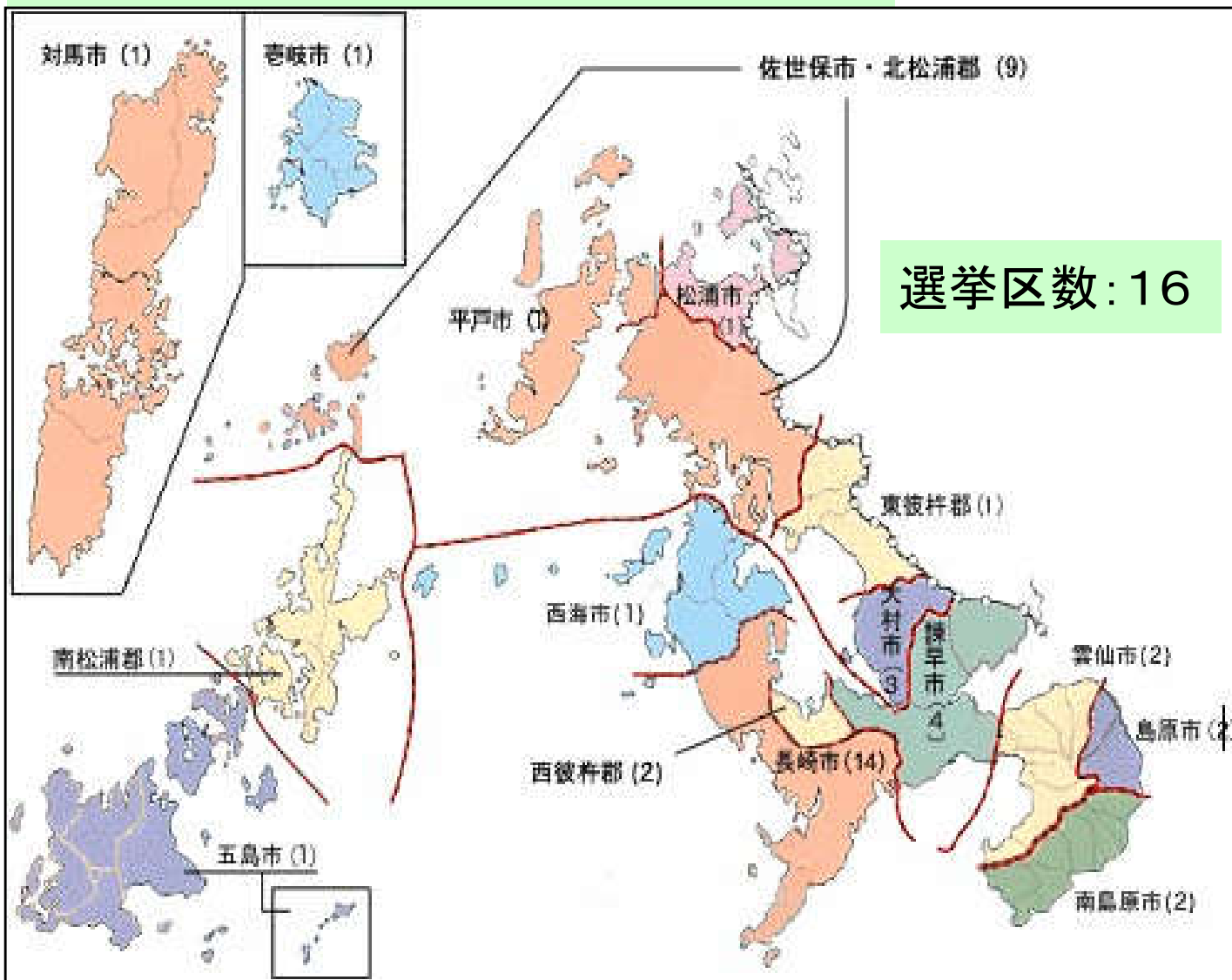
**議員に求められる能力**

- ・ 法律、財政などの高い専門性
- ・ 県政全般にわたる幅広い知識
- ・ 県民の声を聴く力

### 3 議員の役割と活動

## 長崎県議会議員数と選挙区(令和5年度)

議員定数 46人 現在の議員数 46人



### 会派別議員数

自由民主党	30
改革21	9
公明党	3
県民会議	2
日本共産党	1
もったいないよ 長崎	1
計	46

## 議会が行われていない時の議員の仕事

現地視察

住民との  
意見交換

情報収集

陳情要望

地域行事  
への出席

その他

議会での活動へ繋がる

大雨による被害状況の視察



IRに関する意見交換(佐世保市内)

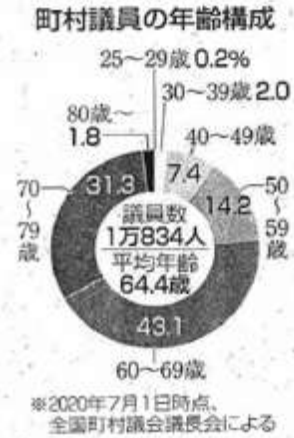


## 議員提案条例の制定実績

No.	条 例 名	決 議 日
1	長崎県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件と定める条例	平成15年10月
2	長崎県がん対策増進条例	平成20年 8月
3	長崎県歯・口腔の健康づくり推進条例	平成21年12月
4	長崎県議会基本条例	平成24年 3月
5	みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例	平成25年 3月
6	障害のある人もない人も共に生きる長崎県づくり条例	平成25年 5月
7	長崎県産酒による乾杯の推進に関する条例	平成27年12月
8	長崎県ケアラー支援条例	令和 4年10月
9	長崎県議会の保有する個人情報の保護に関する条例	令和 4年12月
10	長崎県議会議員の請負の状況の公表に関する条例	令和 5年 7月

# 4 議員のなり手不足

## 議員の高齢化



R3年5月16日  
長崎新聞

### 町村議員平均年齢64歳 進む高齢化、対策見えず

全国926の町村議会議員約1万1千人のうち、60歳以上の割合は76・2%に達することが昨年7月時点の全国町村議会連合会の調査で分かった。平均年齢は64・4歳。いずれも前年の数字を上回っており、高齢化が進んだ。女性議員の割合は全体の11・2%にとどまり、女性議長の割合はさらに低かった。

調査によると、現職議員1万834人のうち男性は9618人、女性は1216人。年代別では60代が43・1%と最も多く、70代が31・3%、50代が14・2%と続いた。80歳以上の現職も198人（1・8%）いて、最年長は90歳。30代は218人（2・0%）、25〜29歳は19人（0・2%）だった。2019年7月時点の調査では60歳以上の割合が75・6%、平均年齢は63・9歳。

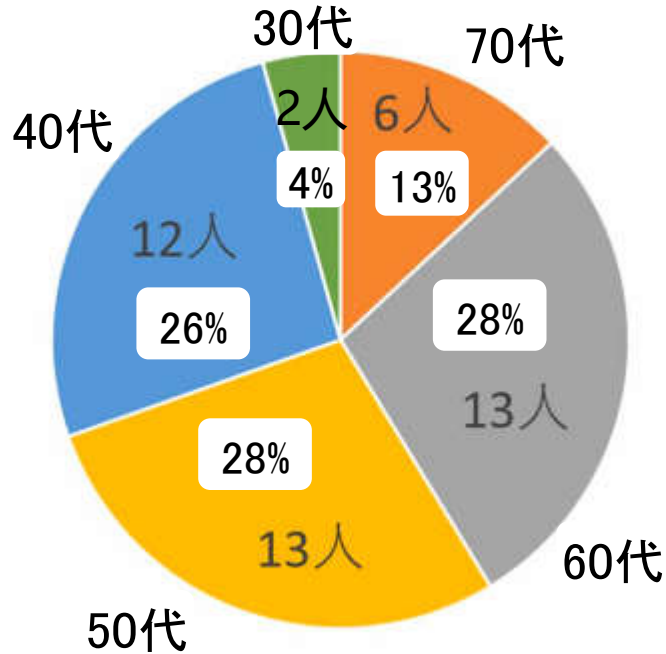
女性議員の割合は19年より0・3ポイント増えたが、議会運営の要となる議長の男女比を見ると、男性96・8%に対し女性はわずか3・2%。議員全体に占める女性の割合を大きく下回っており、「男性主導」の議会が依然多数派である現状が浮かんできた。

議員報酬は、日額制の福岡県を除くと、月額制の全国平均で21万3902円。ただ人口2万人以上の町村が平均26万334円なのに対し、人口5千人未満の町村では同18万1161円と、自治体の規模による格差が大きい。議会側は「全体としての水準も低く、なり手不足の一因」として、報酬引き上げなどの待遇改善を国に求めている。

## 長崎県議会議員の年齢構成

令和5年7月1日現在

平均年齢=57.1歳



60歳以上=41%

女性議員の割合=15%  
(全国平均=14%)

最年長議員=79歳

最年少議員=35歳

令和5年7月1日現在

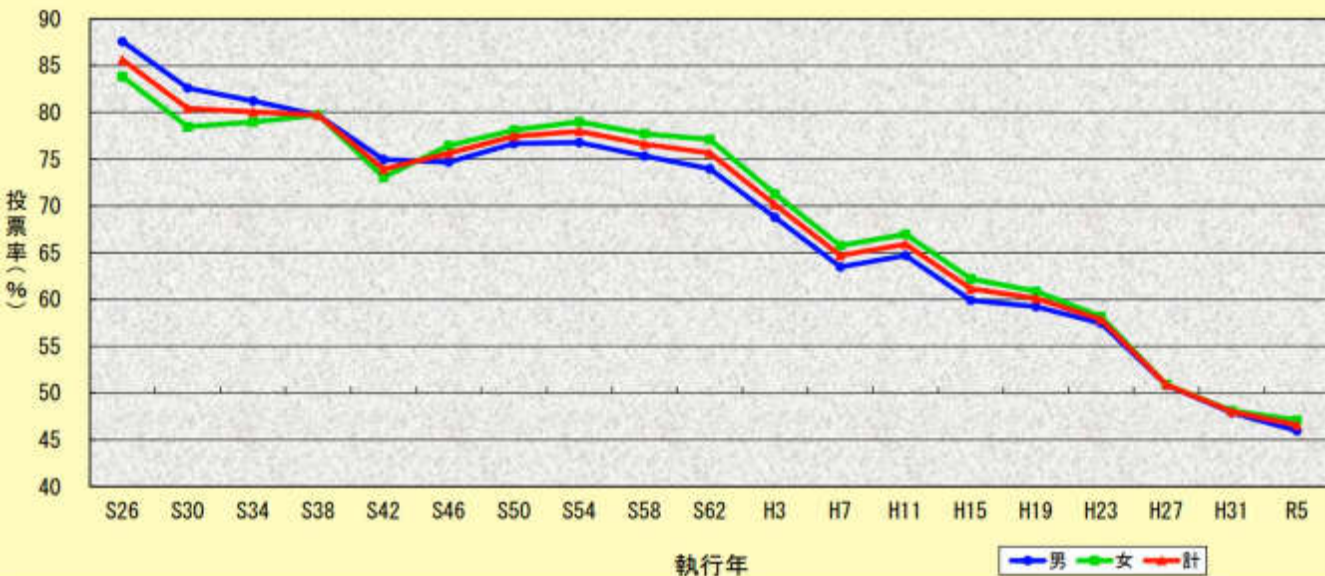
## 九州の県議会議員の平均年齢

県名	平均年齢
長崎県	57.1
福岡県	54.1
大分県	59.1
佐賀県	60.9
熊本県	57.8
宮崎県	58.4
鹿児島県	57.3
沖縄県	60.7
九州平均	58.2
全国平均	56.7

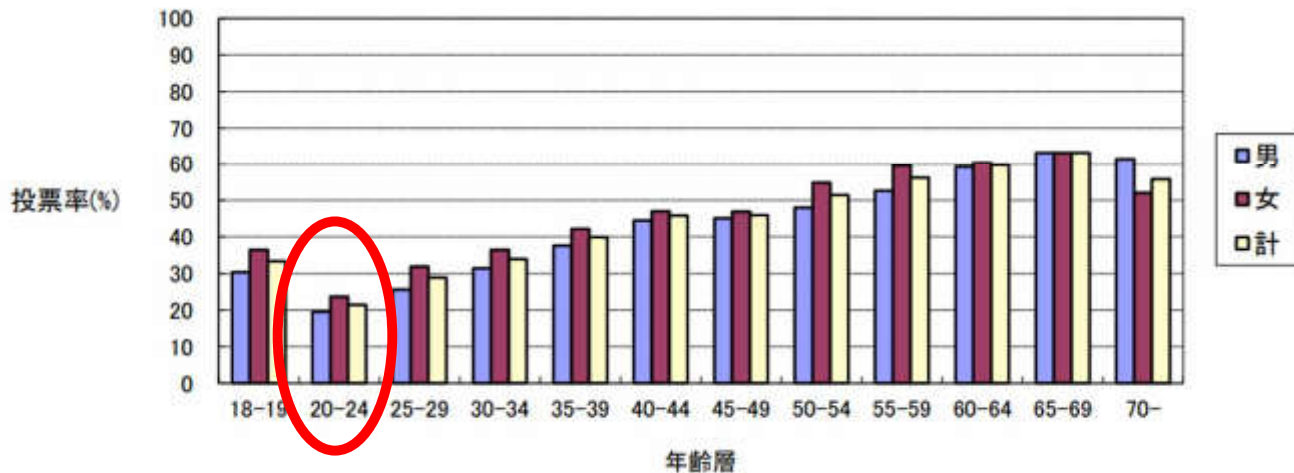
# 4 議員のなり手不足

## 投票率の低下

長崎県議会議員一般選挙 投票率の推移

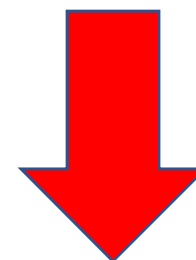


令和4年2月20日執行 長崎県知事選挙 年齢別投票率  
(各市町それぞれの標準的投票区を抽出し集計)



近年の投票率の低迷

若者の投票率は特に低い



政治への無関心

- ・投票しても何も良くなるしない
- ・投票したい候補者がいない
- ・投票に行くのが面倒くさい  
など

# 4 議員のなり手不足

## 県議会を身近のものにするために

- ・テレビ「県議会レポート」(年4回)
- ・新聞「ながさき県議会だより」(年4回)
- ・本会議のインターネット中継(H17~)
- ・委員会のYouTubeライブ配信・録画配信
- ・SNSによる議会情報の発信

### テレビ「県議会レポート」

## 県議会レポート

~令和5年9月定例会~



## 新聞「ながさき県議会だより」

令和5年5月臨時会、6月定例会が開催され、活発な議論が交わされました

「がん検診受診率向上のための知財キャンペーン」を実施しました!

議長: 長瀬尚徳 副議長: 佐藤 誠 議事録編集: (株)新報社 発行: 2023.09.13

## 4 議員のなり手不足

大学生の皆さんに注目してほしい点

長崎県の課題

人口減少・少子高齢化・県民所得の低迷・離島地域の振興・・・など

政治への無関心が続くと・・・

課題解決へ何も繋がらない！

投票へ行こう！

・若者の意見を政治に反映させよう

政治に興味を持とう！

- ・国の政治を知り、興味を持とう
- ・自分の住んでいる地域の政治への興味を持とう
- ・政治家（議員）個人への関心を高めよう

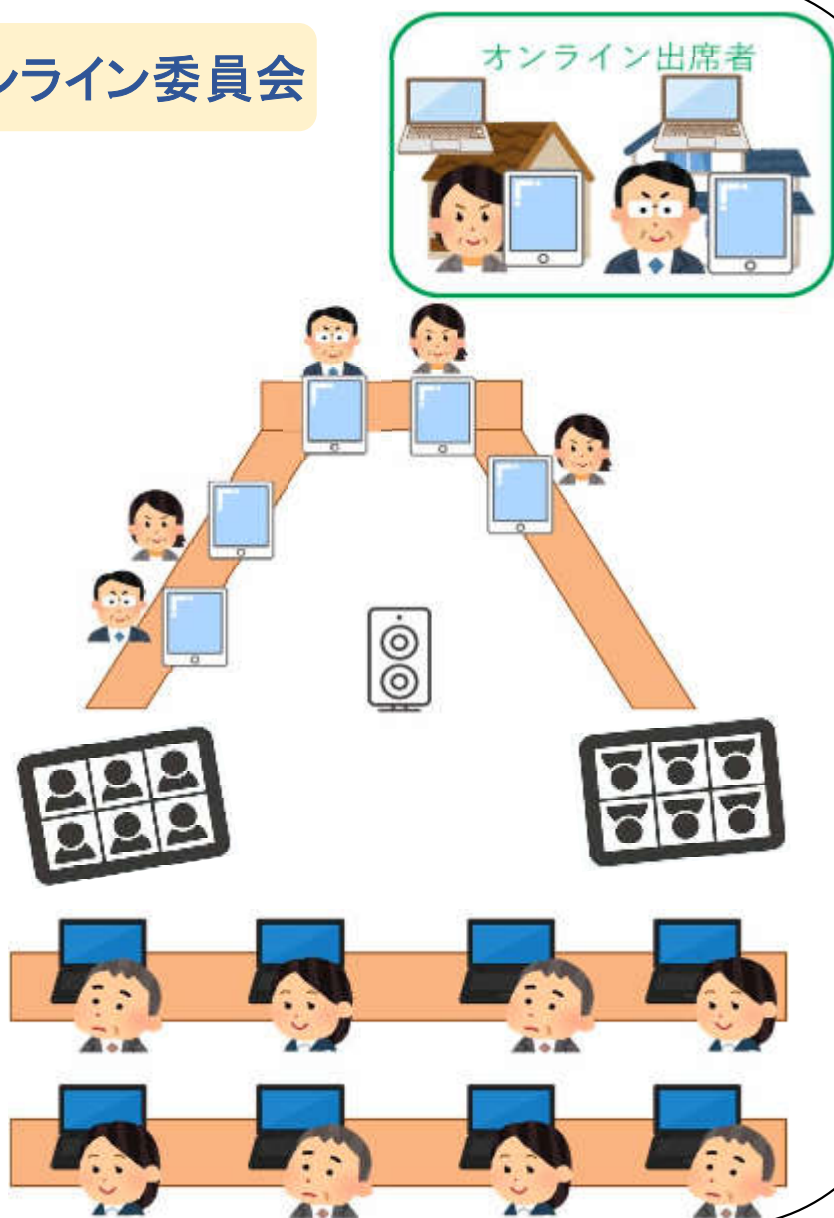




# 5 議会改革への取り組み

## 議会のデジタル化

### オンライン委員会



### 電子表決



### ペーパーレス化



# 5 議会改革への取り組み

## 県民に身近な議会

政治への無関心、議員のなり手不足、無投票への対応



高校生と議員との交流事業



議長記者会見



県立大学との連携事業



字幕表示システム



議会HP



Facebook



X

## 6 議員としての活動

### 海外との交流

#### ポルトガル訪問

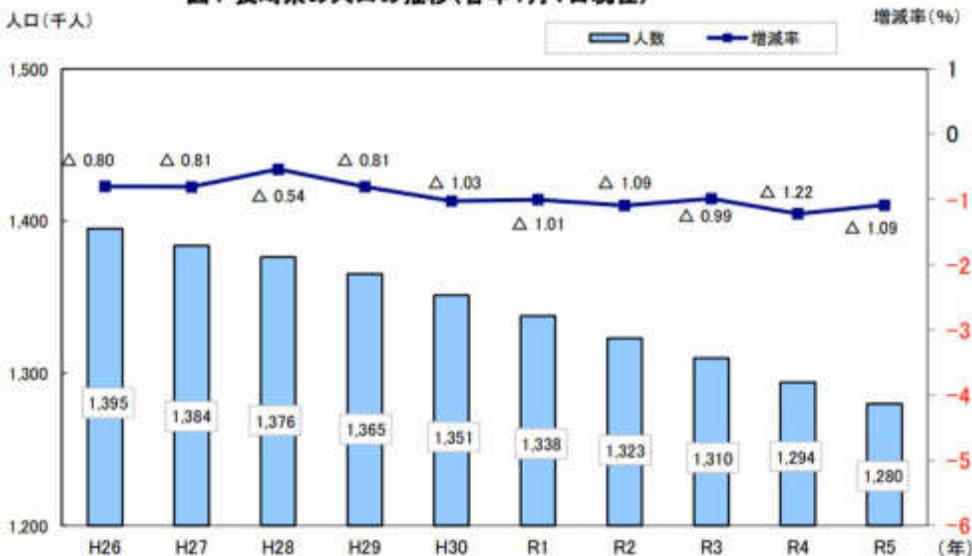


#### 日越外交関係樹立50周年記念ベトナム訪問

# 6 議員としての活動

## 人口減少対策

図1 長崎県の人口の推移(各年1月1日現在)



## ○県内の公立高校卒業生の県内・県外への就職・進学状況

令和5年3月卒業生全体 ※5月11日現在 教育活動調査による

	進学		就職		その他		計(卒業生数)	
	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
	69.4%	5,281人	27.3%	2,074人	3.3%	253人	100%	7,608人
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
割合	43.5%	56.5%	67.6%	32.4%	83.4%	16.6%	51.4%	48.6%
人数	2,295人	2,986人	1,402人	672人	211人	42人	3,908人	3,700人
卒業生数に占める割合	30.2%	39.2%	18.4%	8.8%	2.8%	0.6%	51.4%	48.6%

※進学・その他の県外には海外も含む。

## ○長崎県立大学の県内就職率の推移

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
大学 計	就職者数	607	605	622	569	609
	県内出身者	295	305	280	285	285
	県外出身者	312	300	342	284	324
	県内就職者数	209	174	185	189	199
	県内出身者	176	154	160	171	180
	県外出身者	33	20	25	18	19
	県内就職率	34.4%	28.8%	29.7%	33.2%	32.7%
	県内出身者	59.7%	50.5%	57.1%	60.0%	63.2%
	県外出身者	10.6%	6.7%	7.3%	6.3%	5.9%

# 6 議員としての活動

## スポーツによる振興



ながさき  
スポーツビジョン  
2021-2025

長崎の未来を  
スポーツで創る

基本方針  
4

スポーツを通じた  
地域の活性化



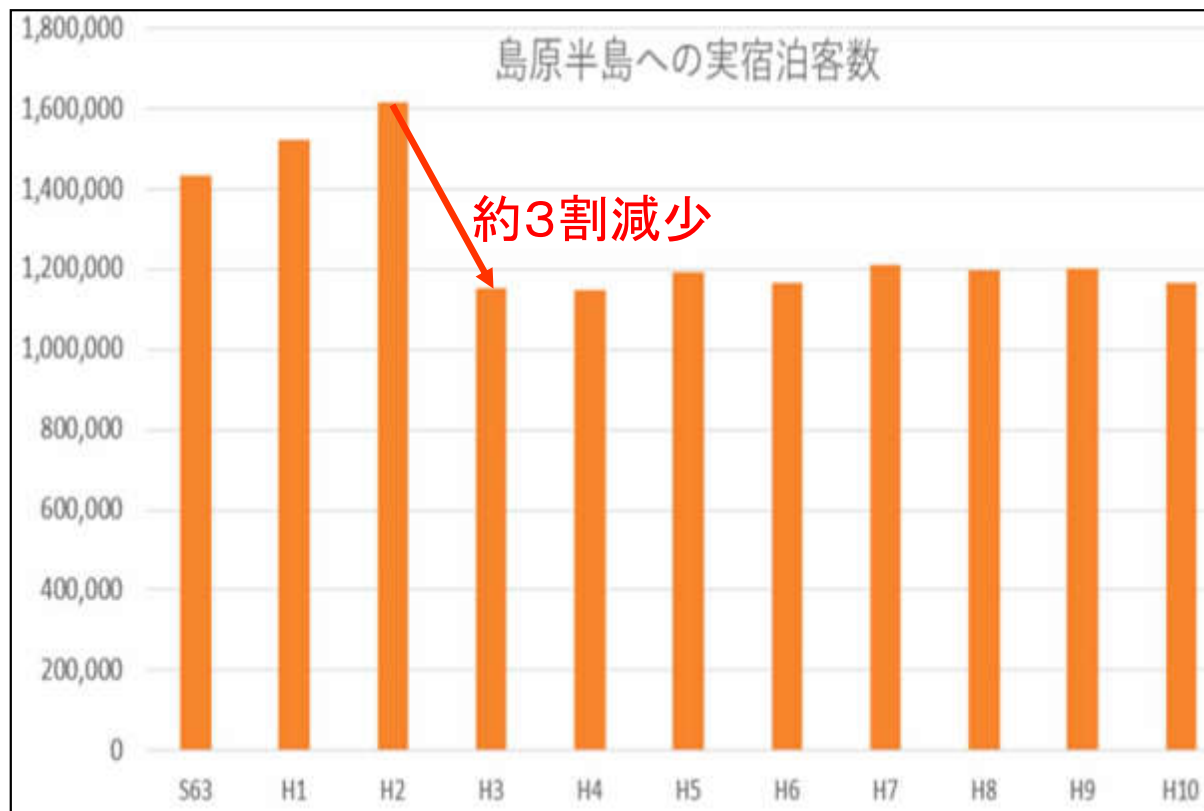
## 島原半島の観光の振興



平成3年の雲仙普賢岳噴火災害

### 噴火災害による被害

- 死者(行方不明者含む) 44人
- 負傷者 12人
- 家屋被害 2,511棟
- 被害総額 約2,300億円



# 6 議員としての活動

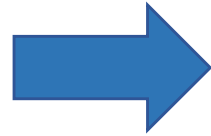
## 有明海航送船組合



名称	有明海自動車航送船組合	
所在地	〒859-1311 長崎県雲仙市国見町土黒甲2-28	
設立	昭和31年9月19日	
航路名	多比良港～長洲港（営業開始 昭和33年4月1日）	
沿革	昭和31年 9月	有明海自動車航送船組合の設立について、内閣総理大臣設立許可 （長崎・熊本両県の一部事務組合として発足）
	昭和33年 4月	営業開始（有明丸496トン就航）、1隻運航（1日6往復）
	昭和34年 3月	第二有明丸496トン就航、2隻運航（1日10往復）
	昭和36年 4月	昭和天皇・皇后御巡幸の砌、多比良港から御乗船（第二有明丸）
	昭和39年 9月	有明丸、オリンピック聖火輸送（長洲～島原）
	昭和42年 3月	第三有明丸530トン就航、3隻運航（1日18往復）
	昭和43年 12月	長崎・熊本間ビジネス特急定期バス「ありあけ号」の運行開始（1日5往復）
	昭和46年 5月	第五有明丸530トン就航、4隻運航（1日24往復）
	昭和52年 4月	第六有明丸695トン就航
	昭和55年 4月	第七有明丸692トン就航
	昭和60年 4月	第八有明丸721トン就航
	昭和63年 4月	第十有明丸722トン就航
	平成6年 4月	サンライズ888トン就航 多比良港新ターミナルオープン
	平成8年 4月	長洲港新ターミナルオープン
	平成12年 1月	長洲港二層式可動橋（熊本県所有）供用開始
平成12年 3月	多比良港二層式可動橋（長崎県所有）供用開始	
平成20年 4月	新管理者体制へ移行（組合規約改正） 7月 就航50周年記念式典開催	
平成24年 4月	有明みらい759トン就航	
平成26年 4月	有明きぼう758トン就航	
平成30年 4月	有明フェリー就航60周年	

# 7 議会としてこれから目指す新しい方向

議会に何が求められているのか



県民の声をもっと聴くこと

県議会

連携の  
強化

市町議会

産業経済団体



○大学生の今、色々な経験をして見聞を広めよう

○就職はブランドで決めず、やりたい仕事をしよう

○起業へも挑戦してみよう

○たくさんの人とコミュニケーションを図ろう